



優勝した大津町議会（スポーツの森）

# 優勝 大津町議会 郡グラウンドゴルフ大会

九月二十四日菊池郡町村議会議員グラウンドゴルフ大会が大津町運動公園で行われ、大津町議会が見事に優勝を飾りました。

## 傍聴席から

真剣な議会の取り組み方に敬意を表します。  
活気ある素晴らしい議会が続きますことを祈念申し上げます。

## 議会の動き

6月

28日 菊池郡町村議会正副議長・正副常任委員長・正副議会運営委員長研修会  
30日 第11回菊池南部四町合併協議会

7月

5日 議会運営委員会所管事務調査（～6日）  
7日 第18回市町村合併問題調査特別委員会  
16日 第19回市町村合併問題調査特別委員会  
あけぼの会7月例会  
22日 地域高規格熊本環状道路建設促進期成会総会  
30日 第12回菊池南部四町合併協議会  
菊池広域連合議会建設現場の視察  
菊池郡町村議会議長研修会

8月

18日 第20回市町村合併問題調査特別委員会  
19日 菊池郡町村議会正副議長視察研修（～21日）  
23日 第21回市町村合併問題調査特別委員会  
27日 第13回菊池南部四町合併協議会  
31日 町村議会正副議長研修会

9月

1日 議会運営委員会  
8日 第8回大津町議会定例会（～21日）

いろはにほへと ⑩

## 盗人のひるね

ぬすびとは、盗賊のことである。歌舞伎だと石川五右衛門などの大盗賊は、大目玉（おめだま）というかつらをつけてでてる。衣裳はきらびやかで鎖じゅばんを着て、ときには九字を切り印を結んで忍術もつかう。そういう大泥棒でも人間だから、いつかは眠らないことにはからだもたない。そこで、昼寝をすることになる。大目玉で昼寝というところ、ちよっとユーモラスなかたちになる。図はまじめな盗人昼寝のありさまで、寝ているときでも油断ができないから、ごろりと横になったりはしない。この文句は、（ぬすびとの昼寝にもあてがある）というのを略したもので、何ゆえの昼寝か、それは、夜になって働くために昼間は寝るのだという説明をはぶいたので、なんとなくユーモラスになった。働くためにからだを休めている泥棒なんてのは案外まじめな人がある。

## 編集後記

「秋は夕暮れ。夕日のさして、山の端いと近うなりたるに、鳥の、寝所へ行くとして、三つ四つ二つなど、飛び急ぐさえ、あはれなり。……」

これは枕草子の一節である。若い頃はたいして感じもしなかったが、今読み直すと、同じ文章がいきいきと蘇る。

大津は文化の香りの高い町。十月の文化祭では、菊造り、音楽、絵画、舞踊、習字、短歌、俳句などが発表される。先だつて大津少年少女合唱団の定期演奏会があり、ミュージカル「ライオンキング」が演じられた。感動的であった。これも新しい大津町の文化であろう。私たち広報委員も負けなように議会だより作りに頑張りたい。（坂本記）

## 議会広報編集特別委員会

委員長 彦 朗 隆 生 典  
委員 木 純 一 靖 英 光  
副委員長 尾 嶋 黒 田 坂  
委員 荒 月 委 手 大 委 坂  
委員 本

この議会だよりはリサイクル推進のため古紙一〇〇%の再生紙を利用しています。